

調布駅前広場事業における今後の取組

①意見交換：工事において必要な項目について、関係団体等との意見交換を実施していく

◎…計画として決定、○…計画の方針は決定、今後詳細を検討、★…引き続き検討

検討項目		検討内容	今後の取組	
空間としての機能	ゾーニング	—	—	
	歩行者動線	—	—	
	誘導用ブロックの配置	誘導用ブロックの具体的な枚数や敷設の詳細位置等	今後も障害者団体等と定期的に意見交換やまちあるきを実施	
	イベント空間	水道や電気など地下埋設物の設置や利用ルール等	今後も商店会等との意見交換を実施	
	自転車の通行	歩行者と自転車の共存ができるようなルール作り	車止めやリーフレットなどによる社会実験で利用ルールを周知し、効果を確認	
その他機能	上屋の設置	—	—	
	コミュニティゾーンの整備	うるおい空間（ミストの設置等）	どの世代もうるおいを感じ、暑さ対策にもつながる空間づくりのための具体的な設え	子どもに対応した高さや歩行動線上に配置するなど様々な形でのミストの社会実験を実施し、効果を確認
		憩い空間	—	—
	情報発信機能の確保	使用する機器や提供する情報の内容等	公民連携も視野に入れた社会実験を実施し、効果を確認	
	トイレの設置	具体的な設置箇所や仕様等	関係部署と協議	
	マンホールトイレの設置	具体的な設置箇所や設置基数等	管理者と協議	
	樹木配置	グリーンホール前の配置	関係部署と協議	

②情報提供：工事の状況についての情報提供を目的として様々な手法を用いて定期的に発信していく

○市民説明会

工事の開始や進捗情報などについて、説明会を実施

(実施イメージ)



○オープンハウス

パネルなどを用いて、直接市民に説明する場を設定

(実施イメージ)



○ギャラリー展示

工事の状況について説明する資料をギャラリーに展示

(実施イメージ)



○周知資料の発行

市報やかわら版といった紙媒体での情報提供

(実施イメージ)

